



ノシバ [野芝]

夏緑 / 多年草 / 地被類等 / 草本植物 / 在来種



科名 イネ科 (APGⅢ)

特記 生長：速い

冬に枯れる日本シバは「暖地型(夏シバ)」と呼ばれる。高温多湿の日本にはノシバとコウライシバが適応する。ノシバは、暖地型シバの中では最も寒さに強いが、葉の幅が広く仕上がりは粗くなる。運動場、ゴルフ場のラフ、公園広場、道路や河川敷の法面などに利用される。



花



花



冬の様子



切芝

Memo

1枚の芝は、37.1cm x 30cmが一般的。1束9枚は1m²分に相当する。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
シバ張り				■						■			
刈り込				■									
補修				■									
エアレーション			■										
目土入			■										
施肥				■						■			
水やり							■						

好みの環境				
日当たり	陽	◎	○	陰
土壌	乾		○	湿
寒さ	強	○		弱
暑さ	強	○		弱
潮風	強	○		弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○						

ポイント

水やり、除草、エッジング（芝生周囲の見切）は必須の管理。ノシバの長さを2～4センチほどに刈り込み維持すると、雑草が淘汰され美しい仕上げになる。放任すると背の高い雑草が優先してくる。

剪定

ノシバは地下茎とランナーにより繁殖する。このため、芝刈りとともにエッジングすることが美しく保つポイント。生育期の4～11月は1～2回/月の芝刈りがお薦め。

病虫害

「日本シバ」は日本の高温多湿気候によく合ったシバ。冬期に枯れるが、「西洋シバ」に比べ病虫害が少ない。